

事務事業名		果樹・野菜等振興事業			会計	一般会計						
					事業種別	政策	開始	5	終了			
課等名	農業課	係等名	生産振興係									
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり									
	施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化									
目的	対象(誰・何を)	果実・野菜の生産農家				対象指標	指標名及び単位		24年度数値			
	意図(どうい状態にするか)	重点振興品目の導入により生産額を上げてもらう 新技術導入により省力化を行う					販売農家数(戸)		2451			
	向上させたい上位施策の成果指標	既存農業者の産出額(農業):億円										
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	JA果樹野菜等販売額・園協果樹販売額(千万円)				980	998	1000	1100			
	成果指標	重点品目導入農家数(戸)				515	521	530	550			
	定性目標											
事業概要	1 品質と生産性を向上させ、有利に販売するための果樹・野菜を対象とした農家の生産振興への取り組みの支援を行う。 2 果実・野菜の振興品目の生産に必要な設備や、苗木の更新・導入に要する経費の一部を補助する。 3 有利販売の可能性のある新品目に取り組もうとする農家への支援策を講ずる。 4 過剰施肥を防止し、適正な施肥設計のために行う土壌診断に対し、その経費の一部を補助する。											
	事業内容					名称			活動指標			
	24年度事業内容	1 果樹振興対策 (1)推奨品苗木導入(市単) (2)新しい化モデル園設置(県単) (3)LED防蛾灯設置(県単)					1 (1)推奨品苗木導入 (2)モデル園地面積 (3)LED設置面積			1 (1) 3,679本 (2) 30a (3) 20a		
		2 野菜振興対策 (1)推奨品種苗木導入(市単) (2)雨よけ施設(県単) (3)野菜溶液土耕栽培設備設置					2 (1)推奨品種苗木導入 (2)施設整備面積 (3)設備設置棟数			2 (1) 16,798本 (2) 24.9a (3) 16棟		
3 花卉振興対策 (1)雨よけ施設整備(県単)					3 (1)施設整備面積			3 (1) 1,175㎡				
4 茶振興対策 茶畑栽培講習会実施					4 茶畑栽培講習会			4 年4回				
5 土壌分析の推進【新】 土壌診断推進事業(市単) 事業主体:JA、園協					5土壌分析件数			5 542件				
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		13,496	8,340	7,460	8,085	[25特定財源]強い園芸産地育成事業補助金(1/2以内) [24特定財源]強い園芸産地育成事業補助金(1/2以内)						
国庫支出金												
県支出金		11,852	5,512	5,512	5,455							
起債												
その他												
一般財源		1,644	2,828	1,948	2,630							
人件費計(千円)②		1,144		608								
正規職員所要時間		320		170								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		14,640	8,340	8,068	8,085							
事業内容・目標達成状況の振り返り	農家への効果的な支援に向けて生産者団体等の協議を行い、国・県の補助事業や、市の農業振興補助金を活用し、果樹・野菜の品質及び生産性の向上と推奨品の苗木導入、新技術・設備導入の取り組み支援を実施し、産地形成に向けた取り組みにつながってきている。											
改革改善の考え方	①問題点	新たな推奨品目の検討や省力化による農家所得の向上につながる振興策の検討が必要である。										
	②改革提案	各種補助事業について生産団体と協議し振興策につながる制度を推進する。										